

放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2020年6月30日

事業所名 放課後等デイサービスHARU豊中

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			デイルームとHARULANDと2部屋あり適切に確保できています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切に確保出来ています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			手すり、スロープを付けて対応しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月に2回のミーティングを行い、振り返りも適切に行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年6月、7月に保護者アンケートを配布し、意向を尊重しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社HPで公表しています。各施設の紹介ページの下段に設けています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		対策を検討中です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画を立て、定例研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者、児童のニーズを把握して作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントのツールを使っています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			正規職員が中心となり、発達年齢に合わせたプログラムを作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			正規職員が中心となり、固定化しない様に新しいプログラムを作成しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇などでしか行えない取り組みもあり、子供たちが楽しめるように企画を考え作成しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			各児童に合わせて、個別テーマ、集団でのテーマを考えて作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員が全員揃ってから、その日の役割分担や、プログラムの確認、利用予定児童の情報・状態の共有を図っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		遠方の送迎の時もあるので、全体では行っていないが、申し送り書を作成しており、何かあればそこに記入し、翌日に共有を図っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			複写の用紙(事業所保管、保護者様保管)を使って、日々の記録を各児童ごとに作成している。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			最低6か月に1度の割合で計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		様々な活動は行っているが、地域交流の機会の提供は土曜日に行っていないのが現状です。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本は児童発達支援管理責任者が出席しているが、状況によっては保育士や指導員も参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者様にと協力して、各学校の支援担当や担任の先生から情報をもらい、連携を図っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアの必要な児童の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今年度は情報提供の機会は御座いませんでした。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当者がおらず、どちらともいえないが、今後体制を整えていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			連携を図り、研修の機会があった場合は出来るだけ参加させていただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			団地内の公園で遊ぶことが多いので、職員が中に入り、地域の同学年の児童たちとよく遊んでいます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			市の取り組みや研修には積極的に参加させていただいています。市の通所事業連絡会にも参加させていただいています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			児童の課題や状況を日頃から保護者様とコミュニケーションを図りながら情報共有しやすい関係作りに努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		各家庭に応じて、面談時や送迎時などに相談や助言を行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず、説明をおこなっています。利用料金に関しては、受給者証に定められた金額以外は一切頂いていないので、トラブルになった事はありません。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談を受けた場合は必ず助言やサポートを行うようにしております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	児童の年齢も様々で、お仕事もされている方も多いため、必要が無いとの回答がほとんどだったので現在は行っていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情・相談処理マニュアルを作成し、それに基づいて迅速に対応し、報告書を作成し保護者様へその日のうちに解決できるよう努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			HP内のブログを定期的に更新し、日々の児童の様子を公表しています。長期休暇時は事前に日々の予定表を配布しています。

	35	個人情報に十分注意しているか	○		全職員に個人情報の取り扱いについての指導を行い、管理について徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	専門用語などを使わず、分かりやすい、伝わりやすい言葉で伝えるように努力しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年も、ハロウィンに団地内のテナント様に協力して頂いて、合同の活動を行いました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員への周知は徹底しているが、保護者様への周知は初回契約時だけなので、避難訓練の様子などをHPに公表していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、春休み時と夏休み時に防災訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年に1回虐待防止に関する研修を行っており、事業所内においても虐待0に向けての取り組みは継続して行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束を行っていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーについては保護者様から教えて頂いています。医師の指示書に基づく対応は出来ていません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書を作成し、職員内での共有を図っています。

2020年6月30日 実施

○この「事業所における自己評価結果(公表)は、事業所全体で行った自己評価です。